

基本情報

事業所名	放課後等デイサービス つぼみ園
作成年月日	2025年3月17日
法人理念	1.私たちは障がいのある人もない人も共に暮らしやすい優しい社会を創ります。 2.私たちは一人ひとりの人が豊かな人生を送れるようその人の立場に立って工夫し創造します。
支援方針	子どもたちがプログラムに沿った活動を通じて成功体験を積み重ね、自信を育むことを大切にしています。そのために、基本的に二人の利用児童に対して一人の指導員を配置し、個々の成長に寄り添った支援を行います。
営業時間	通常9:30～12:00、13:00～18:30 学校休業日8:30～15:00、16:00～17:30 早期下校日9:30～10:30、11:30～18:30
送迎実施の有無	ア. 騎西特別支援学校へ迎えをおこなうものとする イ. ア以外の送迎については、保護者が行うものとする ウ. その他やむをえない事由がある場合双方協議の上実施するものとする

主な行事 季節に合わせた活動

春

夏

秋

冬



花見
こどもの日



七夕
夏祭り
水遊び



ハロウィン



クリスマス
正月
バレンタイン

取り組み

移行支援

- 連絡会・ケース会議など学校との情報交換
- 他事業所と過去のケースや個別の様子などについて情報交換

家族支援

- 学校との健康状態等の引継ぎ
- 随時相談対応
- ご要望の聞き取り（年2回）

地域支援地域連携

- モニタリングへの参加
- 公共施設の活用
- 他の福祉サービスとの連携
- 併用している児童通所施設との情報交換
- 自立支援協議会への参加

職員の質の向上

- 同法人内の他事業所への研修

本人支援と5領域

日々のプログラムを通して5領域を育みます。

●健康・生活

●運動・感覚

●認知・行動

●言語・コミュニケーション

●人間関係・社会性

【一日の流れの例】

活動	内容目的	5領域
登園 フリータイム	✓自分の荷物をロッカーにしまい、名札を用意します。 ✓職員は、送迎担当や保護者から健康状態・当日の様子等の引継ぎを受けます。 ✓お友だちが揃うまで職員の補助を受けながら自由に過ごします。	●●●●●
始まりの会	✓挨拶、出欠、日付、プログラムの確認を行います。	●●●
おやつ	✓自分で選択する機会や、買い物練習・体験をする機会を設けています。	●●●
公園 レクリエーション	✓晴れた日は公園へ出掛けます。 ✓雨の日はレクやサーキットでたくさん体を動かし心地よい刺激を受けます。	●●●●●
主活動	✓課題あそび、製作あそび、レクリエーションなど週替わりで提供します。 多くの経験を積み、得意な事や興味の幅の広がりを目指します。職員は本人の出来た事を認め、たくさん褒めて成功体験を積むようにします。	●●●●●
帰りの会	✓降園の手順を確認します。 落ち着いて帰る準備の時間です。	●●
フリータイム 降園	✓職員や仲間と自由遊びをしながら、お迎えを待ちます。 ✓職員はお迎えの際には素敵だったことを報告させていただきます。	●●

【主活動の例】 ※年度や利用状況に応じて、実施の有無が変わります。

活動	内容と目的	5領域
制作	コースター、コラージュ、フラワーアレンジメント、紙漉き、アルバム、スノードーム、メモスタンド、キーホルダー、エコバッグ、短冊etc...	●●
レクリエーション	ダンス、サーキットトレーニング、誕生日会、季節のイベントなど。法人内の他の事業所と合同で実施し、年代間の交流を図るときもあります。	●●●●●
スポーツ	バスケットボール、バレーボール、サッカー、ドッジボール、ボッチャ、モルックetc...。近隣の体育館で活動することもあります。	●●●●●
学習	お金、マナー、身だしなみ、他人との距離感など社会に必要な知識を学びます。	●●
おやつ作り	ポップコーン、クレープ、フライドポテトetc...	●●●
消防・避難訓練	消防署員をお呼びして消火訓練を行います。	●●

【早期下校日・長期休暇中の活動】 ※年度や利用状況により変動があります。

早期下校日や長期休暇中などは事業所外で活動することもあります。



水族館



動物園



科学館



児童館



図書館



プラネタリウム



工場見学



プール



学習施設



消防署見学



ハイキング



神社



大型公園



博物館



遊園地



ショッピングモール